

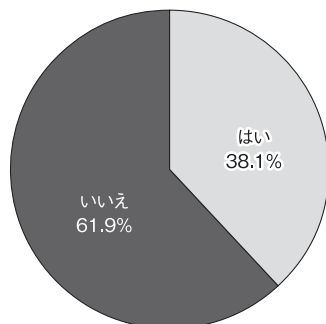
奨学金への関心度

問24-4 関心が無い【日本学生支援機構の“貸与型”奨学金】

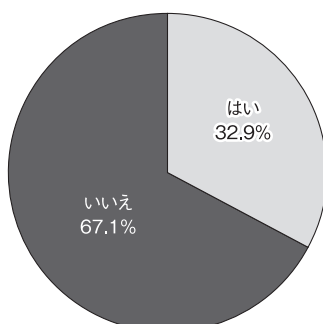
問25-4 関心が無い【本学独自の“給付型”奨学金】

問26-4 関心が無い【財団等学外の“給付型”奨学金】

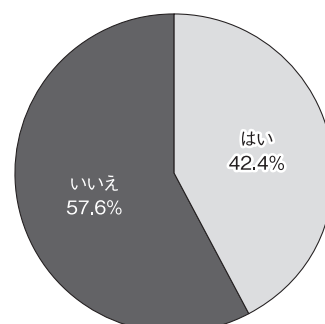
【問24-4】



【問25-4】



【問26-4】



【基数：対象者全員】

半数以上が奨学金に関心があると回答。経済状況と関心度が密接に関係

それぞれの奨学金制度に対する“関心”について、「関心が無い」と回答した学生の割合は、『日本学生支援機構の“貸与型”奨学金』で38.1%、『本学独自の“給付型”奨学金』で32.9%、『財団等学外の“給付型”奨学金』で42.4%であった。

問17（自身の経済状況）とのクロス集計でみると、すべての奨学金制度に関して、経済的に「余裕がある」と回答した学生ほど「関心が無い」と回答した割合が高く、経済的に「余裕がない」学生ほど奨学金制度への「関心が高い」ことがわかる。やはり“経済状況”と“奨学金制度への関心度”の間には密接な関係があることがうかがえる。

問29においても、「学業優秀者への奨学金」よりも「経済支援型の奨学金」への期待が高いという結果が出ており、奨学金制度のあり方、本学の取組みについて、検討していく必要があるだろう。